

2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月12日

上場会社名 株式会社免疫生物研究所
 コード番号 4570 URL <http://www.ibl-japan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清藤 勉
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役事業グループ管理本部長 (氏名) 中川 正人
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 0274-22-2889

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	414	6.3	230		299		303	
2020年3月期第3四半期	389	32.6	298		350		337	

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 303百万円 (%) 2020年3月期第3四半期 337百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	32.61	
2020年3月期第3四半期	38.67	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	1,996	1,644	82.4
2020年3月期	2,372	1,948	82.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 1,642百万円 2020年3月期 1,946百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		0.00	0.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	549	4.8	308		410		430		46.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社グループの業績予想は、「中期経営計画」をベースに作成しており、その達成(施策等)においては、年間を通して評価を行っております。そのため、業績予想は通期業績予想値のみを開示いたしました。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	9,314,590 株	2020年3月期	9,314,590 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	1,130 株	2020年3月期	1,130 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	9,313,460 株	2020年3月期3Q	8,723,460 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、四半期ごとに販売を伸ばし、当社グループ全体の業績において前年を上回ることが出来ました。しかしながら、検査事業、遺伝子組換えカイコ事業及び化粧品関連事業においては、採算のとれる売上水準までには、至っておりません。なお、当第3四半期連結累計期間における、遺伝子組換えカイコ事業の抗HIV抗体生産方法の変更による研究開発費の削減効果は、限定的となっておりますが、第4四半期以降に研究開発費が減少する見込みです。その結果、売上高は414,578千円（前年同期比6.3%増）となりました。利益面においては、出張の抑制等の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の実施により、営業部門の諸経費が減少したことや遺伝子組換えカイコ事業における抗体の製造方法の変更（2020年8月6日公表「抗HIV抗体の製造方法の変更および資金使途変更に関するお知らせ」参照）に伴い設備投資が減少したこと等により販売費及び一般管理費が減少いたしました。その結果、営業損失は230,684千円（前年同期は298,801千円の営業損失）となりました。また、営業外費用に、関係会社の持分法による投資損失を70,059千円計上したこと等により経常損失は299,846千円（前年同期は350,212千円の経常損失）となりました。以上より、親会社株主に帰属する四半期純損失は303,799千円（前年同期は337,364千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

・診断・試薬事業

当事業においては、売上高は四半期ごとに販売高は増加しておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、主力のEIA測定キットや抗体の販売が前年より減少いたしました。一方、特定の大学や製薬企業等からの試薬受託サービスや動物用体外診断用医薬品の牛海綿状脳症測定キット（BSEキット）の販売は、順調に推移し、前年を大幅に上回りました。営業利益につきましては、出張の抑制等の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の実施により、営業部門の諸経費が減少したこともあり前年に比べ改善することが出来ました。

その結果、当セグメントの売上高は343,447千円（前年同期比12.0%増）、営業損失は2,844千円（前年同期は25,567千円の営業損失）となりました。

・遺伝子組換えカイコ事業

当事業においては、各種抗体や受託等の売上高が、前年同期に比べ増加いたしました。しかしながら、現段階においては、今まで蓄積したデータや経験を基に組換えタンパク質の収量を10倍以上にする基礎研究を行い、また抗HIV抗体原薬製造で培ったGMP製造体制を有効に活用する手段を模索し、今後も開発型ベンチャー企業として新しい医薬品シーズの研究開発を継続して実施してまいります。

その結果、当セグメントの売上高は25,594千円（前年同期比16.9%増）、営業損失は192,296千円（前年同期は237,264千円の営業損失）となりました。

・検査事業

当事業においては、新型コロナウイルス感染症拡大による影響が比較的大きく出ており、主力事業である、血中リポタンパク質プロファイリングサービス「LipoSEARCH」に関連する取引先での活動が停滞しております。また、国内製薬メーカーにおける脂質異常症治療薬の開発は減少しており、これまでのような大型案件の受注が期待しにくい状況となっております。一方、食品関連企業やCROにおいては当サービスの需要が見込まれるため、当該分野への営業活動に力を入れている状況であります。さらに、動物向けサービス「LipoTEST」は、堅調な売上を計上できており、オンラインセミナー等の開催により継続して取引拡大を目指しております。また、当第3四半期連結会計期間の3か月間の実績では前期と比較し増加しており、徐々に回復傾向となっております。

その結果、当セグメントの売上高は49,173千円（前年同期比14.7%減）、営業損失は22,408千円（前年同期は20,343千円の営業損失）となりました。

・化粧品関連事業

「ネオシルク[®]-ヒト型コラーゲンI」配合化粧品「フレヴァン」シリーズにつきまして、国内通信販売の売上は前年同期と比較し若干の減少となりました。また、中国の商標問題につきましては、当局との情報交換が次第に活

発化しており、2021年5月頃までには、解決の目途が立つ予定です。一方、欧州においては、「フレヴァン」及び化粧品原料「ネオシルク[®]ーヒト型コラーゲンⅠ」の販売が開始されましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が大きく、販促活動が制約され販売が限定的となっております。

その結果、当セグメントの売上高は5,021千円（前年同期比28.7%減）、営業損失は13,854千円（前年同期は16,345千円の営業損失）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末比15.9%減の1,996,568千円となりました。この主な要因は次のとおりであります。

現金及び預金が263,778千円減少したこと及び投資有価証券が70,059千円減少したこと等によるものであります。現金及び預金の減少につきましては、税金の還付による入金や売掛金の回収が進んだこと等による増加要因はあったものの、親会社株主に帰属する四半期純損失を計上したことや借入金の返済等によるもの、投資有価証券の減少につきましては持分法適用関連会社の投資損失の計上によるもの等によるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は前連結会計年度末比17.1%減少し、351,910千円となりました。この主な要因は1年内返済予定の長期借入金を含む長期借入金の返済が49,500千円あったこと等によるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は前連結会計年度末比15.6%減少し、1,644,658千円となりました。この要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上により繰越利益剰余金が303,799千円減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月6日付で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,033,617	769,838
受取手形及び売掛金	171,093	183,816
商品及び製品	56,963	49,564
仕掛品	133,522	129,232
原材料及び貯蔵品	154,302	132,569
その他	43,489	7,968
流動資産合計	1,592,990	1,272,989
固定資産		
有形固定資産		
土地	113,781	127,122
有形固定資産合計	113,781	127,122
投資その他の資産		
投資有価証券	595,572	525,512
その他	70,645	70,942
投資その他の資産合計	666,217	596,455
固定資産合計	779,999	723,578
資産合計	2,372,989	1,996,568
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,978	2,482
1年内返済予定の長期借入金	66,000	26,000
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	200,000	200,000
賞与引当金	18,537	8,328
その他	108,246	89,309
流動負債合計	397,762	326,120
固定負債		
長期借入金	20,000	20,500
退職給付に係る負債	6,769	5,289
固定負債合計	26,769	25,789
負債合計	424,532	351,910
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,029,041	3,029,041
資本剰余金	2,061,421	2,061,421
利益剰余金	△3,142,182	△3,445,981
自己株式	△1,990	△1,990
株主資本合計	1,946,291	1,642,492
新株予約権	2,166	2,166
純資産合計	1,948,457	1,644,658
負債純資産合計	2,372,989	1,996,568

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	389,854	414,578
売上原価	199,977	189,836
売上総利益	189,876	224,742
販売費及び一般管理費	488,678	455,426
営業損失(△)	△298,801	△230,684
営業外収益		
受取利息	37	68
受取配当金	600	—
補助金収入	—	2,150
助成金収入	11,250	5,794
その他	3,399	1,331
営業外収益合計	15,287	9,344
営業外費用		
支払利息	723	606
為替差損	847	7,840
新株発行費	954	—
持分法による投資損失	64,170	70,059
その他	2	—
営業外費用合計	66,698	78,506
経常損失(△)	△350,212	△299,846
特別利益		
持分変動利益	4,390	—
関係会社株式売却益	15,917	—
特別利益合計	20,308	—
特別損失		
減損損失	237	118
特別損失合計	237	118
税金等調整前四半期純損失(△)	△330,142	△299,965
法人税、住民税及び事業税	2,785	3,833
法人税等調整額	4,437	—
法人税等合計	7,222	3,833
四半期純損失(△)	△337,364	△303,799
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△337,364	△303,799

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
四半期純損失(△)	△337,364	△303,799
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	△337,364	△303,799
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△337,364	△303,799
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。